

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM (15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	11人	1人	人	15人

前回の改善計画
・ 日常で得た利用者の細かな情報をケースに記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ 日常の変化や好き嫌い、できること等日々の会話の中で得た内容を記入し共有できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9	6			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	10			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	7			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	9	1		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 利用者情報を会議や朝礼で伝えたり、紙ベースで伝え全員が把握できるようにしている。
・ 利用開始前にスタッフ会議等で情報共有できている。
・ 本人や家族に必要なケアを提供できるよう、随時追加や修正をしながらケアをおこなっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 日誌を見落したり、会議などを欠席した人には情報が伝わってなかったりした。
・ 急に利用開始になる利用者も多く、利用開始前にミーティングの時間がもてない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・ 現在、スタッフ会議録はファイルに綴じているが、回覧できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM (15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	7人	1人	1人	15人

前回の改善計画
・ライフサポートプランのファイルを作り、いつでもスタッフが目を通せるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ライフサポートプランのファイルを作成しスタッフがいつでも目を通すことができるようになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	6	4	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	8	4		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	5		15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		11	4		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・実践した内容をスタッフ会議等で発言し振り返り、次の対応に活かすことができた。
・実践した内容をスタッフ会議等で他スタッフと共有できるよう心がけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフ会議等で発言が少ない
・業務日誌やケース記録、スタッフ回覧に目を通すことが大変で、ライフサポートプランに記載されている目標などを把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・勉強会等でライフサポートプランについて数名ずつでも周知していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

3. 日常生活の支援

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	4人	人	15人

前回の改善計画	・状態が安定していると思われる方も勉強会で取りあげ、本人を知り共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・会議等の時間が限られている為、状態が安定していると思われる利用者が中々取り上げられない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5	8		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	7			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	7	5		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	7	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	9			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・食事、入浴、排せつ介助は個々にあった方法で行われている。 ・その人を知るために得た情報をみんなが書いて共有できるように用紙を作った	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・会議等の時間が限られている為、状態が安定していると思われる利用者が中々取り上げられない。 ・全員分の10個以上把握できていない ・記入する人はほぼ同じで、記入されていない利用者もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・状態が安定していると思われる方も勉強会で取りあげ、本人を知り共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	3人	2人	15人

前回の改善計画
・利用者の住んでいる地域の地域資源について調べ活用する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・どのような地域資源があるか把握できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	12	2		15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	9		1	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	10	4		15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	7	6	1	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・バイキング(笑食会)、秋祭りを開催し、地域の方との交流を行っている。
・訪問時等で知り得た情報を訪問記録に記入するようにしている
・利用者との会話や、送迎時での家族との会話から聞くことができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用前の生活、人間関係が把握できていない。
・全員分把握しきれていない
・できている利用者は一部だけで、なかなか全員分を知ることができない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用者住居の民生委員リストを作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	4人	2人	15人

前回の改善計画	・利用者の住んでいる地域の地域資源について調べ活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・どのような地域資源があるか把握できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	7	4	4		15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	4	2		15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9	5	1		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	5	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調や心理面でサポートが必要な時、通い、訪問、宿泊でその利用者のニーズに合わせて対応できている ・会議や勉強会、朝礼などでも自分が気づいた変化やスタッフから得た情報を伝え、話し合うことができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・どのような地域資源があるか把握できていない ・地域資源を調べきれておらず例えば、困られていることがあると事業所内で解決しようとしている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の住んでいる地域の地域資源について調べ活用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

6. 連携・協働

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人	4人	人	15人

前回の改善計画
・地域での会議があればレジュメや報告書等を回覧し共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・スタッフ会議前に地域の会議があれば報告しているが、レジュメ等は回覧前に綴じてしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	9	4	1	1	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	10	3	1	1	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	10	5			15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	10	4	1		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・山田学区医療福祉会議に参加している。
・町内の消防訓練、100才体操、草刈り、溝掃除に参加している
・登録前の方が昼食を食べに来られている
・笑食会、さんでーかふえを開催し地域の方が訪れる機会を増やしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフ会議前に地域の会議があれば報告しているが、レジュメ等は回覧前に綴じてしまっている。
・イベントは平日が多いので子どもが訪れる機会がないのでは。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・地域での会議があればレジュメや報告書等を回覧し共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

7. 運営

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	2人	1人	15人

前回の改善計画

- ・家族会の開催。
- ・地域向けの勉強会を開催する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域向けDVD「ケアニン」鑑賞会の開催
- ・家族会が未実施。家族に参加して頂くと利用者をどうするか。昼間か夜間、曜日の選定が課題。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	9	3	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	5			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	5			15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	8	7			15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議で地域で困っている事を聞き取りし地域包括等に繋げた
- ・スタッフ会議で利用者や家族、地域の方からの意見や苦情報告がありスタッフ間で情報共有できている
- ・利用者や家族、地域の方からの意見や苦情は運営に反映されている
- ・山田学区社協とフレンドシップ協定を予定している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族会が未実施。家族に参加して頂くと利用者をどうするか。昼間だと仕事に行かれている方が多く、夜間だと利用者の送迎をどうするか。曜日の選定では平日が良いのか土日が良いのかを決めるのが課題。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・家族会については本当に必要か、ニーズを調べる。
- ・地域向けの福祉勉強会の実施計画をたてる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	7人	1人	2人	15人

前回の改善計画	・ヒヤリハットの重要性。リスクマネジメント研修を開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・リスクマネジメント研修は未実施であった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	6	1		15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	5	2	1	15
③	地域連絡会に参加していますか	7	6		2	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	9			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部研修にも順番に参加できるようにしている ・参加できる機会があれば研修に参加するようにしている ・事故報告、ヒヤリハットを回覧することで全てのスタッフに周知できていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・時間が限られている為、全ての事故報告、ヒヤリハットについて皆で対策できず、報告のみになっている ・事故報告はすぐに書かなければという意識が強いが、ヒヤリハットに対してはすぐに書くという意識が薄い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・リスクマネジメント研修は未実施であったため、実施計画を立てる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H30.12.19

9. 人権・プライバシー

メンバー 山中、畑佐、末谷、堤、竹村、前田、入本、丸山、寺田、西川、藤谷、橋内、西川NS、鈴木NS、小島CM(15名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	1人	14人	15人

前回の改善計画	・成年後見制度について勉強会を開催し、どのような方が対象で、どのようなシステムかを周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度の勉強会は未実施であった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	1			15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	8	6	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	3			15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10	4	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待は行われていない ・必要な方に成年後見制度を活用している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・急に立ち上られる方もおられ、記録物を広げたまま離れてしまうことがあり利用者が読まれていた。 ・成年後見制度については、どのような方が対象でどのようなシステムなのか学習できていない ・自宅で家族に言われたまま4点柵をしてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度の勉強会は未実施であったため、実施計画をたてる。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	利用者と地域の方がふれあいを持てるように、また地域の方に事業所のことを知ってもらい、気軽に寄って頂けるように年3回の「笑食会」を行っている。 また、日曜日には「かふえ」を行い地域の方の憩いの場になっている。 スタッフがオリジナルゲームを考え利用者と一緒に楽しんでいる、笑顔が絶えない事業所です。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所こころね	管理者	山中 一矢		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	人	人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・全体のスタッフ数、参加人数がわかるようにする。	・取り組んだ人数をわかるように載せた。	・皆の意見なのか	・自己評価を見て頂き全員の意見を伝える
B. 事業所のしつらえ・環境	・ウエルカムボードを通りの目につく場所に掲示する。雨対策をする。	・掲示したり、しなかったりだった。	・窓際に掲げるより外の方がよいのでは。 ・掲示板を設置すればどうか	・掲示板を設置し行事やお知らせ等を掲示できるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	・今後とも地域の行事にスタッフが参加し、馴染みの関係を作る。 ・地域向けのイベントを行う	・地域の体操にスタッフが交代で参加した。 ・「ケアニン」映画鑑賞会の参加 ・笑食会、さんでーかふえの実施	・福祉と関係のないイベントにも参加すればどうか。 ・困っていることがないか、出向いて発信するのはどうか。	・福祉以外の地域行事参加、事業所行事にてPR活動を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	・地域の心配な方の情報を会議で集めて、事業所のイベント（バイキング）などに参加して頂き、事業所のことを知って頂く。	・心配な方があがってこない為、事例検討ができない。 ・地域にどんな人が住んでいるかわからないのでは。	・福祉と関係のないイベントにも参加すればどうか。 ・困っていることがないか、出向いて発信するのはどうか。	・地域行事でPR参加できるよう町会長等に相談する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・町の方、行政が揃っている会議なので、地域の心配な方の対応を検討する。	・心配な方があがってこない為、事例検討ができない。 ・地域にどんな人が住んでいるかわからないのでは。	・登録外の日中独居の方が昼食を食べに来ている	・運営推進会議、さんでーかふえ等を通して心配な方の情報を集め、地域包括等に繋げる。
F. 事業所の防災・災害対策	・火災時に助けて頂ける近所の方に避難訓練に参加して頂く。	・近所の方が参加できていない	・事業継続計画の方が備蓄より大切になるのでは。 ・訪問先の方の安否確認。災害時にはどこの避難所にいるかわからない。	・地域の方に協力依頼をする ・利用者宅地域の避難所の確認

